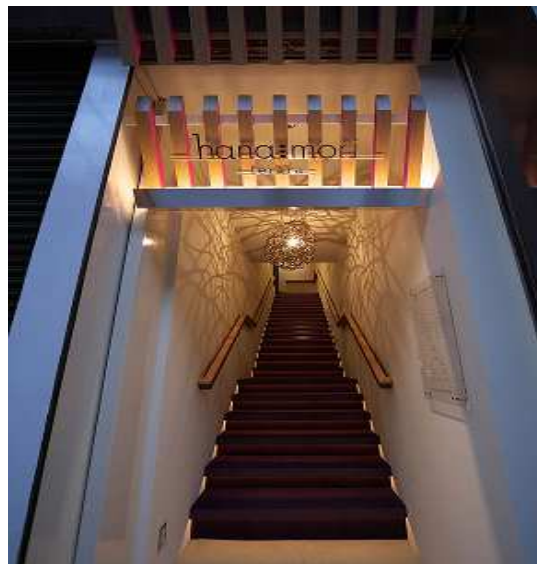


## 「粧材管理はスタッフを、将来を明るくする」

香川県に3店舗展開されている「hanamori」様は、お客様への丁寧な接客が売りの人気店。粧材管理システム発売後、いち早く関心を示していただき、全店導入となりました。今回、タカラベルモントからの提案に賛同いただいた理由をお伺いしました。



有限会社花もり  
代表取締役 古市 亮 様  
香川県内に3店舗経営



### 導入のきっかけと働き方改革

タカラから届いたLinQ STYLE vol.2（情報誌）で、「粧材管理」システムの発売を知って、僕の第一声は「やられたー！（笑）」でした。 ショックを受けましたね（笑）

理美容業界は在庫管理について、他の業界から大きく遅れていると以前から感じていました。

私のサロンでは、近年働き方改革に取り組んでいて、営業終了時間の18時には頑張っであがろう！と声をかけるなど、無駄を省いて時間を作り、本当に必要な事に時間を使いたいと思ってきました。また、アナログでの作業はどうしてもミスが多くなり、ミスに対して指導すると、スタッフはストレスやプレッシャーを感じて負担になるため、**ミスを減らすよりもミスが起きないような環境作り**が大切ではないかとも感じていました。

特に在庫管理は、計算が苦手なスタッフが残業して作業する事もあり、在庫管理が余分な労働時間を作っている！と感じていたため、働き方改革として手をつけるべき項目だと思っていました。

なので、実は自分で在庫管理アプリを作ろうと、仕様書を作ったり、試算をしたりしていました。知り合いのオーナー仲間からも、この考えに賛同を貰っていたので、自信を持っていました。ただ、アプリだけを作っても、POSと連動させることが出来なかったため、そこがネックでした。

そこに、まさしく自分が作りたと思っていた機能が全て搭載された粧材管理システムを紹介され、タカラさんに先を越されたなーと悔しかったです（笑）

スタッフが残業して作業しているのを見ながら、本来美容師がかける時間はそこではない！ただ誰かがやらなければいけない！というジレンマを抱え、サロン内の時間と環境をどう作るか！？と思案していた私にとって、粧材管理システムは痒い所に手が届くバッチリアイテムだったので。

## 今までの在庫管理は、実は何も管理できていなかった！

今までは、代理店への発注は在庫担当者が全てFAXで行っていて、発注書がFAX機に入ったままだったり、その辺に置いたままになっていたり、発注したかどうかの管理すら出来ていませんでした。

また、今は昔みたいに代理店セールスが配達してくれるのではなく、宅配便での配達がほとんどなので、単純に届いた分の数を管理しているだけで、必要数を発注できているかまでは管理が行き届いていなかったと感じています。月末の在庫数から使用した数を差し引いて、単純にその補充分を発注していただけでしたから…

それに加えて、美容師の仕事の良さとして、個人の感覚でできる部分は多くありますが、在庫管理はやる人の感覚によって精度に差があったのも事実です。

「このお客様はこの商品をたくさん購入されるから、予約日までに注文しておこう」

「この時期はこのメニューが多く出るから、いつもより多めに発注しておこう」といったなんとなくの発注や、材料係はどうしても若いスタッフ（後輩）が、店長に言われてやらされているケースも多く、欠品させて先輩に怒られるのが怖くて、過剰に発注してしまうということもあり、在庫を余らせてしまうことが多々ありました。

今振り返ると、会社としてスタッフの「負担」や「ストレス」を無くすための働きかけが足りていなかったと思います。

## 粧材管理は働き方を変える重要なアイテムになる！

今は、「粧材管理」システムを入れてから、担当者だけでなく、スタッフ全員で在庫を管理していく体制にシフトしています。感覚でのアバウトな作業から、適正在庫を軸にした作業に変えていこうと、スタッフの意見も聞きながら取り組んでいます。特に若いスタッフはスマホ世代なので、アナログより受け入れやすかったようで、積極的に取り組んでくれています。スキャナでバーコードを読み込めば簡単に粧材を呼び出せる点もとても評判が良かったです。

代理店への発注も「粧材管理」システムから出力される発注書で受付可能だと確認も取れたので、これから発注処理も開始していきます。

初期設定として、店内で取り扱っている商品のバーコードをPOSに登録していくなど、たしかに在庫管理をシステムで始めるのは大変です。でも、これは在庫に限らず、何事でも新しい取り組みを始めるのは大変なものです…。

それでも私は「粧材管理」システムを導入して、以前から課題だった在庫管理でのミスが起きない・スタッフがストレスを感じない環境作りが出来ましたし、今後活用していく事でこれまで在庫管理に使っていた時間が大きく減らせることも考えると、「粧材管理」システムはスタッフの働き方を変えることができる重要なアイテムだと思っています。

これから入ってくる新しいスタッフ達のためにも、今の世代が無駄を無くしていけたら、きっと業界の将来は明るくなる……私はそう信じています。

## 「粧材管理」システム ご紹介

これまでバラバラだった「発注」「入庫」「出庫」作業が連携され、効率的な粧材管理が実現。さらにタブレットPCやスマホでも利用できるため、オペレーションもよりスマートに行えます。



タカラベルモント株式会社 サロンIT事業推進部

資料請求・お問い合わせはこちら

サンキュー サロン いーよ

通話料無料

0120-39-3614



今後、粧材管理システムは「業界流通自動化」に向けて、ますます進化していきます！！

